

唐津港まつり海のカーニバル in からつ

1、一日海上保安官の任命



唐津市内の女性 2 人を一日海上保安官に任命しました。

2 人の一日海上保安官は、合同庁舎開所式での来賓の方々へのリボン付け、カーニバル会場の海上保安庁ブースでの海上保安庁の PR、午後からはヘリコプターによる吊り上げ訓練、海上パレードの紹介などに協力をいただきました。

2、ヘリコプターにより吊り上げ救助訓練



「磯場で釣りをしていた釣り人が帰れなくなった。」との想定で福岡航空基地のMH969 が会場の沖にある防波堤を磯場と想定し、取り残された釣り人を吊り上げる訓練を実施しました。

ヘリコプターは低空で磯場へ近づき、上空でホバリング、その間にヘリコプターから機動救難士が降下し、釣り人にレスキューリングを装着し、その後同時にヘリコプターへ吊り上げ、無事救助を完了しました。会場に来ていた多数の市民が、日頃見る機会のない訓練を興味深く見学していました。この中に将来海上保安官を目指す子どもがいたかもしれません。

3、海上パレードを実施



7月16日からの「海のゼロキャンペーン」を前に唐津海上保安部巡視艇「まつかぜ」、佐賀県警の警備艇、唐津玄海小型船安全協会の救助艇、唐津湾小型船安全協会の水上バイク（救助艇）による、海上パレードを実施しました。

パレードでは各船艇が唐津海上保安部長、唐津警察署長の前を通過する時、敬礼と共に、汽笛を鳴らして通過して行きました。